

第 927 回 例 会

4年12月16日

本日のプログラム

- ・移動例会(地区大会開催のため)
 - 時間 12時00分～12時45分
 - 場所 リーガロイヤルホテル大阪 2階「桂の間」

次回(1月13日)のプログラム

- ・年頭挨拶会 18時30分～20時30分
 - 場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」
- ・第7回理事会 17:30～4階「高砂の間」
 - ◎12/23・12/30・1/6は、年末年始の休会です
 - ◎12/28(水)～1/5(木)まで事務局はお休みです

1月の例会予定

- ◎6日 休会(年始)
- ◎13日 年頭挨拶会(夜例会)
- ◎20日 卓話 横井会員
- ◎27日 卓話 森本会員

先週(12月9日)の例会報告

■会長の時間

「建築用語のご紹介」

アサガオ: マンションなどの建設現場で資材などが地面に落ちるのを防ぐため、足場から突き出して設置された防護柵のこと。

暴れる: 木材などの材料が乾燥したり湿気を吸ったりして、曲がったり捻れたり、変形すること。

いじめる: 2つの部材が干渉して納まらない場合に、片方の部材を縮めたり削ったりして、無理矢理に納めてしまうこと。

いちころ仕上: 本当は数工程も掛けて仕上げる仕事を一回の工程で仕上げてしまう事。

埋め殺し: コンクリートなどを土中に埋めたままにしておくことを埋め殺しと言います。

男にする: 平積みしている長方形の部材を、長手方向を垂直に立てて置くこと。

縁を切る: 部材の隙間を開けたり、間に異なる材料を挟み、影響を与えないようにすること。

出面: 現場における職人等の1日の作業人員数。

縄張り: 工事着工の最初の作業で、建築予定地に縄を張って、設計図どおりに建物の配置を決めていく作業のことを「縄張り」といいます。近世以降、ある者の専門領域や動物が生活するために他を侵入させない領域のことも「縄張り」というようになりました。

バカ棒: 物の高さや長さが一目でわかるように即席で用意した棒。

三和土: 叩き土、漆喰、コンクリートなどで叩き固めて仕上げられた土間のこと。三種類の材料(赤土・砂利などに消石灰とにがり)を混ぜて練り、叩きかためることから「三和土」と書かれるようになりました。その叩き方が生半可だと良い土間にならないといわれたことから、下積み時代の苦労を経て一人前になることを「たたきあげ」というようになりました。

ラーメン構造: RC、鉄骨構造等で柱と梁を一体化した構造。ドイツ語で「枠」の意味。

矩: 直角のことを矩(曲とも書きます)と呼びます。

散り: 壁面から額縁を少し出したときの段差寸法のことです

にげ(逃げ): 部材の位置関係の余裕のこと。または工事の部材の納まりのための余裕の事

盗み: 納まり上必要なスペースを得るために作る欠き込み。

決る: 材料の端部を削って溝を作り、受けの部分を設けること。・・・欠く

恥をかく: 大雑把に言えば「見えてはいけない部分が見えてしまうこと」

バチる: 壁などがずれていて真っ直ぐになっていないこと。三味線を弾く時に使う撥(ばち)が由来。

はらむ: 膨らんでいること。

笑う: タイルや石が完成後緩んでずれていること。

【来客紹介】 0名

【出席報告】

4年12月9日(第926回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
40名	0名	27名	13名	67.5%

【幹事報告】

〔メールBOXに配布〕 1)第6回理事会報告 2)年次総会 議案書

〔メール送信〕 1)オンライン職業奉仕セミナーのご案内 ⇒ 12/2 配信

橋本 勉＝先日、樋上さんの所有馬の応援に阪神競馬場に伺いました。惜しくも2着でしたが、次回もしっかりと応援し、1着になって頂きたいと思います。 松山さん、卓話 宜しくお願い致します。

樋上 久代＝ブラボー！ が流行語になりそうですネ。サッカー 残念でしたが楽しみました。松山さん、卓話 楽しみにしています。

川上 大雄＝今年の年賀状の文言 困りますね。

小林 知義＝ずいぶん寒くなってきました。 松山さん、卓話 がんばってください。 楽しみにしています。

久保田秀一＝寒くなって来ましたね。 明日、鳥取までカニを食べに行きます。 楽しみです。 松山さんの卓話も楽しみです。

松山 三雄＝卓話当番。 卓話します。

森本 良嗣＝寒くなって来ました。 松山さんの「私の健康」しっかり勉強して帰ります。

高野 幸雄＝松山さん、卓話 楽しみにしております！

豊島 秀郎＝クロアチア戦は残念でした。

辻田 知史＝今年も20日くらいで終わりますね。 12月はプライベート忘年会がたくさんあって、連日飲んでおり、結構お疲れモードがきています。 今週は後2日、日曜日は少しゆっくりします。 カラダを壊さないように皆さんも健康に気をつけましょう。 松山さん、健康の卓話、楽しみにしています。

和氣 勝海＝先月は東京と大阪で 2回 七五三参りをしました。 こちらの神社は西宮の廣田神社。 阪神タイガースの必勝祈願神社。 巨人ファンの私には少し心がザワザワ。 松山さん、卓話よろしく申し上げます。

【SAA報告】	ニコニコ箱	本日計 14000円	今年度合計 5612431円
---------	-------	------------	----------------

卓話(12月9日)

「私の健康 お医者さんとの付き合い方(現在64歳)」 松山 三雄 会員

(1) 痛風

36歳の時に、暴飲暴食がたり、痛風を発症しました。自宅近くの町医者で、治療薬を投薬しましたが、なかなか改善しません。そこで、暴飲暴食の原因となった居酒屋の常連である箕面市立病院の泌尿器の専門医に相談し、治療してもらったところ最初の薬は適正ではなかったということが判明しました。(酸性とアルカリ性の違い)おかげさまで、完治しました。セカンドオピニオン大事ですね。

(2) 脳内出血・硬膜下血腫・頭蓋骨骨折

42歳の時に、得意先の協会の打ち上げの終わりに、頭を打ち守口プリンスホテルのトイレでノーガードで転倒し、脳内出血・硬膜下血腫・頭蓋骨骨折という大怪我をしました。三つの奇跡と運の強さで現在元気しております。一つ目はすぐに救命病院に運ばれたことです。しかし、なんと、MRIが故障していました。ガンです。守口生野病院です。おかげで、緊急開頭を回避できました。していれば、後遺症が決定的でした。集中治療室で一夜を越せたので、安静と点滴治療という判断がくだされました。この見立ても奇跡的でした。古びた救命病院にしては偶然か奇跡的に脳外科の大家が副委員長でした。それから阪大病院に転院し、回復に向かい二カ月間の入院と三カ月間のリハビリのおかげで回復することができました。運がよかったです。

(3) 尿路結石

46歳の時に、激痛が走り、箕面市立病院で尿路結石の衝撃波手術をし、完治しました。50歳の時に、町中華で食事中、激痛が走り、北野病院の救命に飛び込みました。そのあと、泌尿器科で検査した結果、結石が大きいので衝撃波では治療できない、大掛かりな手術が必要と診断されました。私は過去の経験から、若い先生に抵抗し、溶かしたり、流したりできる薬を投薬してくださいとお願いしましたが、そんなものは効きませんと鼻の穴からドッチボールを出すようなものと一蹴されました。それでも抵抗し、無理やりに薬を出してもらい、飲み続けました。なんと、手術の前日にトイレで排尿したときに石が出てきました。早速病院に電話した結果、先生がなんの反省もなく良かったですね、来なくて良いですの一言。実は先生が石と見立てたのは前回箕面市立病院で指摘を受けた、別のことと誤診したようです。

【結論】 経験の少ない若いお医者さんは知識だけでいろんなことをしますが、自分自身の体は自分が一番よくわかっているもので、自身のカンと決断も凄く大事だと思っています。 以上

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日
事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459
会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか